

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	15	124560	災害用物資備蓄事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		5,237	54,791		49,554
財源 内訳	国費	0	45,791		45,791
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	9,000		9,000
	一般財源	5,237	0		-5,237

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	~	令和2年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標
防災・危機管理体制の充実を図る。

事業開始の背景・経緯
全国的な地震災害や水害による災害対応の課題をふまえ、災害用物資の備蓄について検討を行い、災害時の応急活動ができるよう非常食や災害用トイレの整備を開始した。

事業概要
災害用物資の備蓄計画に基づく備蓄 54,791千円 避難所等で使用する災害用物資の備蓄・配備

担当部署	03250000 総合政策部 防災危機	担当課長	菅原一憲
------	---------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
<p>災害用物資の備蓄計画に基づく備蓄 54,791千円（前年度比 49,555千円） （内訳）消耗品費 35,296千円（35,296,316円） アルファ米 3,000食（アルファ米 2,250食、お粥 750食） 675,270円 水 2,820リットル 253,800円 ブルーシート 200枚 233,200円（目標量 1,050枚/800枚） 粉ミルク 11,260g 31,160円 液体ミルク 1,536本 335,092円（目標量 768本 納品後の賞味期限9カ月のため年2回購入） 自家発電機用ガソリン（2年に1回交換次回R4 29避難場所計580リットル） 85,415円 組み立て式ダンボールベッド 770台 6,661,600円（備蓄数 1,000台） 間仕切りテント 944セット 11,529,320円（備蓄数 1,000セット） パーテーション（避難所用間仕切りプラスチックタイプ）500個 12,258,400円（備蓄数 500個） ガウン 1,100枚 84,293円 衛生物資用ボックス 35個 91,630円 衛生物資搬入用台車 35台 384,230円 ペット用サークル 100個 544,500円 換気用工場扇 70個 237,160円 クリップランプ 70個 113,190円 避難所用衛生用品 1,595,812円 避難所用消耗品 182,244円</p> <p>（内訳）備品費 19,495千円（19,494,750円） 非接触式電子温度計 39個 639,210円 指定緊急避難場所備蓄品用防災倉庫 17台 4,206,400円 災害用オストメイトトイレ 4個 426,800円 災害用組立式トイレ 42個 9,009,000円 DVD教材 2本 246,840円 ポータブル電源 35個 4,966,500円</p>

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	15	124560	災害用物資備蓄事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	15	124590	避難対策事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		30,382	31,824		1,442
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	1,400	0		-1,400
	その他	0	24,000		24,000
	一般財源	28,982	7,824		-21,158

特定財源の内訳					
事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	～	令和2年度

部重点施策における目標					
-------------	--	--	--	--	--

防災危機管理体制を充実し、自然災害をはじめとする危機に対応する。

事業開始の背景・経緯					
------------	--	--	--	--	--

近年、全国各地で大規模な自然災害が多発していることから、平時における市民の防災意識を高め、災害時における迅速かつ確実な避難行動を促すため、ハザードマップの周知や防災通信環境の整備、避難所の環境整備が急務となっている。

事業概要					
------	--	--	--	--	--

避難行動要支援者名簿の整備 6,057千円 ...避難行動要支援者名簿の更新と支援関係者への提供等
 ハザードマップの作成・配布 11,092千円
 ハザードマップを作成し広報の配布に合わせて対象地区へ配布
 指定緊急避難場所看板設置業務 3,964千円
 指定緊急避難場所の周知と基幹道路からの誘導に必要な看板の設置
 災害FM機器等更新 10,600千円
 災害FM放送設備について、経年劣化による故障と防ぐため更新するもの
 避難対策事業に係るその他経費 111千円
 地域振興無線コネクタ交換、APSモニター交換、防災行政無線更新

担当部署	03250000 総合政策部 防災危機	担当課長	菅原一憲
------	---------------------	------	------

意見・要望等の状況			

事業手法の詳細 1			
-----------	--	--	--

- 1 避難行動要支援者名簿の整備(6,057千円)(前年度比 966千円)
 避難行動要支援者名簿窓口等業務に係る費用 5,892千円
 報酬3,510(2人)、手当199、共済費573、旅費47、需用費639、役務費768、使用料及び賃貸料156
【概要】
 (1)避難行動要支援者への条例制定の周知
 (2)4月、10月の名簿更新に伴う新規対象者へ制度の案内
 (3)避難行動要支援者名簿の支援関係者(自主防災組織等)への提供等

 避難行動要支援者管理システム改修業務委託 165千円
【概要】
 ・主な改修点
 民生委員マスタの作成、民生委員マスタの更新画面の作成
 民生委員提出用の要支援者名簿の出力帳票作成
- 2 ハザードマップの作成・配布(11,092千円)(前年度比 1,168千円)
 需要費11,011千円 委託料81千円
【概要】
 市民の防災意識を高め、災害時の避難が迅速に行われるよう、ハザードマップを作成し、広報の配布時に合わせてハザードマップの対象地区に配布。

 (対象地区)外川目、内川目、小山田、谷内、浮田、成島、大瀬川、松園、花北、花巻中央、花西、矢沢、宮野目、八日市
 ・ハザードマップの規格 B2(1/12500) 両面20,800枚
- 3 指定緊急避難場所看板設置業務(3,964千円)(前年度比 147千円)
 指定緊急避難場所看板設置業務 3,905,000円
【概要】
 指定緊急避難場所の周知及び基幹道路からの誘導に必要な避難誘導看板6基を設置。
 「石鳥谷生涯学習会館」「好地振興センター」「石鳥谷東部土地改良区」
 「土沢振興センター」「八幡振興センター」「新堀振興センター」
 避難所案内看板修正業務 58,300円
【概要】
 花巻地域の4カ所の避難所等の案内マップについて花巻病院・職業安定所の移転に伴う修正を実施。
 「イトーヨーカ堂バス停」「なはんプラザ前」「岩手銀行前」「消防本部前」

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	15	124590	避難対策事業費

事業手法の詳細 2					
<p>4 災害FM機器等更新（10,600千円）（前年度比 4,885千円） 災害FM放送設備更新業務委託 9,110千円 【概要】 えふえむ花巻の設備であるなはん演奏所のミキサーについて、経年劣化による故障を防ぐため機器を事前に更新。 災害FM中継局等音声分配器更新業務委託 1,490千円 【概要】 えふえむ花巻の設備であるなはん演奏所、胡四王山送信所、戸塚森中継所、湯口中継所、大沢中継局、大迫中継局の音声分配器について、経年劣化による故障を防ぐため事前に機器を更新。</p> <p>5 避難対策事業に係るその他の経費（111千円）（前年度比 757千円） 地域振興無線コネクター交換 6,270円 A P S（自動番組制御装置）モニター交換 16,500円 防災行政無線機購入 88,000円</p>					

事業手法の詳細 3					
This area is currently empty in the provided image					

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	08	03	01	184190	河川排水路改修事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		347,582	298,265		-49,317
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	295,700	265,400		-30,300
	その他	0	0		0
	一般財源	51,882	32,865		-19,017

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	~	令和5年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標
水害など自然災害防止のための対策を進める。

事業開始の背景・経緯
水害防止、河川・排水路の環境整備のため、改修工事を実施すると共に、各地域からの要望に基づき、改修事業を展開している。

事業概要
河川・排水路改修事業 298,265千円(うち繰越明許費27,007千円) 測量設計、用地測量、支障物件調査算定等の業務委託 、事業用地買収、支障物件移転補償(電力・NTT・水道) 河川改修工事、護岸工事、排水路改修工事
【R2年度 R1繰越含む】 12箇所 雀田川排水路,湯沢野排水路,二枚橋排水路,湯本地区排水路, 大沢口川,川原町排水路,上沢川,山下川,後通排水路 薬師神社西側排水路,本町地区排水路,金矢地区排水路

担当部署	16200000 建設部 道路	担当課長	重茂 猛
------	-----------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
<p>【令和元年度 令和2年度 繰越事業】 河川排水路改修事業 事業費 27,007千円(地方債:27,000千円、一般財源:7千円)</p> <p>(1) 河川排水路改修工事(27,007千円) 湯沢野排水路</p> <p>【令和2年度 現年事業】 河川排水路改修事業 事業費 271,258千円(地方債:238,400千円、一般財源:32,858千円)</p> <p>(1) 河川排水路改修設計等(15,153千円) 湯沢野排水路,二枚橋排水路,湯本地区排水路,大沢口川,川原町排水路,山下川 後通排水路,金矢地区排水路</p> <p>(2) 使用料及び賃借料(126千円) 湯沢野排水路(仮設道路用地賃借)</p> <p>(3) 河川排水路改修工事(217,210千円) 雀田川排水路,湯沢野排水路,二枚橋排水路,湯本地区排水路,大沢口川,上沢川 後通排水路,本町地区排水路</p> <p>(4) 用地取得(1,325千円) 山下川,後通排水路,薬師神社西側排水路</p> <p>(5) 物件移転補償費(10,247千円) 湯沢野排水路</p> <p>(6) 河川浚渫業務委託(27,197千円) 中沢川,枇杷沢川,宇南川,大沢口川,大上川,黒森川,鳴沢川,山口川</p> <p>【令和2年度 令和3年度 繰越事業】 河川排水路改修事業 事業費 57,000千円(地方債:57,000千円)</p> <p>(1) 河川排水路改修工事(57,000千円) 湯沢野排水路</p>

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	08	03	01	184190	河川排水路改修事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	08	04	01	184270	宅地耐震化推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		0	7,497		7,497
財源内訳	国費	0	3,748		3,748
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	0	3,749		3,749

特定財源の内訳

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度 ~ 令和2年度
------	-------	------	---------------

部重点施策における目標

水害など自然災害防止のための対策を進める

事業開始の背景・経緯

阪神淡路大震災・新潟県中越地震・東日本大震災の大震災時に大規模盛土造成地の崩壊により住宅が流出する被害が出ていることから、大規模盛土の被害軽減のため、全国的に変動予測調査の実施・結果公表や滑動崩落防止事業が推進されている

事業概要

大規模盛土造成地の変動予測調査
第二次スクリーニング（地盤調査、安定計算等）7,497千円

担当部署	16100000 建設部 都市政策	担当課長	澤田利徳
------	-------------------	------	------

意見・要望等の状況

国「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に掲げられている事業である

事業手法の詳細1

- 大規模盛土造成地の変動予測調査 7,497千円
第二次スクリーニング（地盤調査、安定計算等）
- H30-R元 国ガイドラインに基づき、市内の大規模盛土造成地を抽出
- R2-4 詳細調査必要箇所を第二次スクリーニング
- R3以降 調査結果によっては 大規模盛土造成地滑動崩落防止事業（対策工事）が必要となる

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	08	04	01	184270	宅地耐震化推進事業費

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3